

## 時事文翻訳添削ノートから

私は毎年授業で時事文翻訳の添削を行っています。翻訳に挑む学生さんたちに具体的な事例に沿って役に立つ情報をご紹介します。

### 情報 21

P50の6行目に“都姓納”があります。滑らかな日本語に訳すと「みんな納という姓です」あるいは「みんな姓は納です」となります。

もちろん、“姓”の前に“都”という副詞がありますから、“姓”が動詞であることはちょっと文法に敏感な人であれば一目瞭然ですが、“您贵姓？”を「あなたの姓はなんと言いますか」という日本語だけで理解していると、ついつい名詞ではないかと勘違いしてしまいます。

“我不姓王。”とか“我从来没姓过爱新觉罗。”といった言い方は“姓”が動詞である証拠です。

### 情報 22

P65の解説の手がかりの最後の例文に“举足轻重”があります。中国語独特の4字成語の一つですが、4字成語はそれである一つの状況を説明する表現として、それだけで述語にもなれますし、この文のように様態補語にも使われます。

“四面楚歌”を例に挙げると、今年春の台湾の総統選挙の際には“陈水扁已经四面楚歌”と新聞に書かれました。

また、“想要八面玲珑，却弄得四面楚歌...”というふうにも使えます。